



2024年7月11日

各位

会社名 古河電気工業株式会社
代表者名 取締役社長 森平 英也
(コード:5801 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 IR部長 滝田 博子
(TEL. 03-6281-8540)

光ファイバ・ケーブル事業のグループ内組織再編に伴う会社分割(簡易吸収分割)等のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の完全子会社(名称未定、以下「新会社」)を設立し、会社分割(吸収分割)の方法により、当社の光ファイバ・ケーブル事業及び当社の完全子会社であり光ファイバ・ケーブル関連事業を行っている株式会社正電成和(以下「正電成和」)の発行済株式の全部(以下「当社分割事業」)を新会社に承継させること(以下「本吸収分割」)を決議いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

当社は、別途当社の完全子会社(名称未定、以下「持株会社」)を設立し、新会社、当社の完全子会社である OFS Fitel, LLC(以下「OFS」)及び Furukawa Electric LatAm S.A.(以下「FEL」)の株式(持分)を現物出資することにより、これら3社は、持株会社の完全子会社になる予定です。

なお、本吸収分割は、当社の完全子会社との間で行う吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本吸収分割の目的

これまで、当社グループの光ファイバ・ケーブル事業は、当社ファイバ・ケーブル事業部門(日本)、OFS(米国)及びFEL(ブラジル)の3事業ユニットで構成し、それぞれの地域で各ユニットが異なる事業特性及び強みを生かしつつ事業を展開してきました。

情報通信市場は引き続き成長分野であるものの、外部環境の急速な変化に伴い社会やお客様の課題も多様化しており、事業環境変化への対応力のさらなる強化が必要となっております。

今般、これら3事業ユニットを実質的に統合し、各ユニットが持つ強みをグローバルに最大限に生かし、統一した方針で効率的に事業運営を行い、同市場で収益拡大を図るべく、光ファイバ・ケーブル事業の再編を決定いたしました。

持株会社は日本に設立する予定で、柔軟なガバナンス設計が可能な合同会社形態を採用します。また、より顧客志向を高めるべく、本部機能と地域統括のマトリクス組織を採用することによりユニット間のシナジーを高め、一体感あるグローバル経営を実現します。

2. 本吸収分割の要旨

(1) 本吸収分割の日程

本吸収分割承認の取締役会決議日	2024年7月11日
本吸収分割契約締結日	2024年8月30日(予定)
本吸収分割予定日(効力発生日)	2025年4月1日(予定) (同日付で、当社から持分会社に新会社、OFS、FELの株式(持分)を現物出資予定)

※本吸収分割は、分割会社である当社においては会社法第784条第2項に定める簡易吸収分割の要件を満たすため、当社の株主総会の承認を経ることなく行うものです。

(2) 本吸収分割の方式

当社を分割会社とし、新会社を承継会社とする吸収分割(当社においては簡易吸収分割)です。

(3) 本吸収分割に係る割当ての内容

本吸収分割に際して、金銭その他の財産の交付は行いません。

(4) 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本吸収分割により増減する資本金

本吸収分割による当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

新会社は、本吸収分割の効力発生日において、別途吸収分割契約に定める当社分割事業に係る資産、債務等の権利義務を承継します。

(7) 債務履行の見込み

新会社が、本吸収分割の効力発生日以降において負担すべき債務について、履行の見込みに問題はないと判断しております。

3. 本吸収分割の当事会社の概要(2024年3月31日現在)

	分割会社(当社)	承継会社(新会社)
① 名称	古河電気工業株式会社	未定
② 所在地	東京都千代田区大手町二丁目6番4号	東京都千代田区大手町二丁目6番4号
③ 代表者の役職・氏名	取締役社長 森平英也	未定
④ 事業内容	情報通信用光ケーブル、メタル電線、電力用ケーブル、自動車用ワイヤーハーネス等の開発、製造及び販売に関する事業	光ファイバ、光ファイバ・ケーブル及びそれら関連付属品の製造並びに販売
⑤ 資本金	69,395 百万円	未定
⑥ 設立年月日	1896年6月25日	未定
⑦ 発行済株式数	70,666,917 株	未定
⑧ 決算期	3月31日	3月31日
⑨ 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 16.40% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 7.65% BNYMSANVASAGENT/CLIENTS LUXUCITSNONTREATY1 5.30% みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株	古河電気工業株式会社 100%(※)

	株式会社日本カストディ銀行 3.42% 株式会社日本カストディ銀行(信託口 4) 3.21% 朝日生命保険相互会社 1.93% 古河機械金属株式会社 1.88% 野村信託銀行株式会社(投信口) 1.73% みずほ信託銀行株式会社 退職給付信 託 古河機械金属口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行 1.55% みずほ信託銀行株式会社 退職給付信 託 朝日生命保険口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行 1.49%	
--	--	--

(※)2025年4月1日付で持株会社が100%の持分比率となる予定です。

直前事業年度の経営成績及び財政状態

	古河電気工業株式会社	新会社
決 算 期	2024年3月期(連結)	—
純 資 産	358,038 百万円	—
総 資 産	985,007 百万円	—
1 株当たりの純資産	4,656.93 円	—
売 上 高	1,056,528 百万円	—
営 業 利 益	11,171 百万円	—
経 常 利 益	10,267 百万円	—
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	6,508 百万円	—
1 株当たりの当期純利益	92.40 円	—

4. 分割する部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

光ファイバ・ケーブルに係る開発、製造及び販売に関する事業

(2) 分割する部門の経営成績

	2024年3月期 部門実績
売 上 高	17,904 百万円

(3) 分割する資産、負債の項目及び帳簿価格 (2024年3月31日時点)

資産		負債	
項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
流 動 資 産	3,706 百万円	流 動 負 債	3,706 百万円
固 定 資 産	7,719 百万円	固 定 負 債	—
資 産 合 計	11,425 百万円	負 債 合 計	3,706 百万円

※上記の数値は2024年3月31日時点のものであり、実際に分割する金額とは異なります。

5. 本吸収分割後の状況

当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期等、いずれも本吸収分割による影響はありません。

6. 今後の見通し

本吸収分割が当社連結業績に与える影響は軽微です。

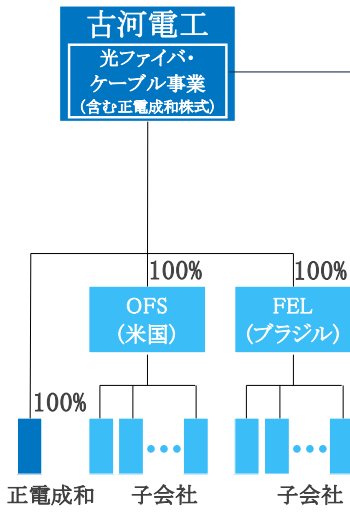
以上

(参考) 当期連結業績予想(2024年5月13日公表分)及び前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社の所有者に 帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2025年3月期)	1,080,000 百万円	25,000 百万円	20,500 百万円	13,000 百万円
前期連結実績 (2024年3月期)	1,056,528 百万円	11,171 百万円	10,267 百万円	6,508 百万円

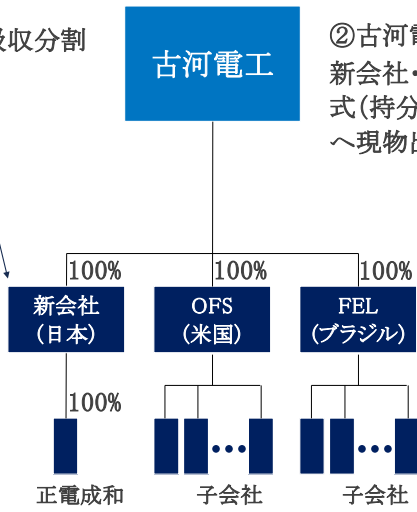
【別紙】

現状



途中経過

①吸収分割



②古河電工が
新会社・OFS・FEL株
式(持分)を持株会社
へ現物出資

2025年4月1日～

